



の が き 野垣あきこ まちづくりカフェ

子ども・暮らし・平和



2025年1月29日 No.209 連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

都議選・参院選に向けて

原田都議の YouTube チャンネルの開設、SNS講座も開催



動画の作り方をレクチャー

日本共産党杉並地区委員会は「SNSに強い党」を目指し、LINE公式やYouTube等で有権者につながる取組を始めました。
原田都議と吉良さんをSNSで応援・拡散しよう!

今やSNSは選挙でたくさんの方に候補者や党の魅力を知ってもらおう上で無くてはならないツールとなっています。

動画作成SNS講座を開催

1月26日、杉並地区委員会と杉並JCPサポーターズの共催で、SNS講座「スマホを使ってショート動画をつくってみよう!」を開催。30〜70代の18人が参加しました。

講師は、様々なSNSで動画を発信している、俳人でJCPサポーターの家登(か)とみろくさん(左写真)にお願いしました。最初に動画を発信できるSNSはX(旧ツイッター)やイン

スタグラム、YouTubeなどがあり、人気が出る投稿の傾向や拡散の効果などを説明。その場で原田都議のインタビュー動画をスマホで撮影し、字幕やBGMを付けるなどの編集方法をレクチャーしてくれました。

参加者にはショート動画を作るという宿題が出され、次回アドバイスを受ける予定です。

原田あきら都議のYouTubeチャンネルを開設しました

6月の都議選で三期目をめざす原田あきら都議の活動を動画で発信するYouTubeの「原田あきらチャンネル」(左下)が開設されました。原田都議が都政について語る1分程度のショート動画などがアップされています。

ぜひチャンネル登録をして、「いいね!」ボタンを押してください。その数が多ければ多いほど、おすすめ動画として多くのユーザーに表示され拡散されていきます。



公式LINEができました

7月には参院選があります。

吉良よし子参議院議員の「吉良よし子公式」LINEができました。吉良さんの国会質問や演説会のお知らせ、対談や趣味を語るトークも発信しています。

杉並の日本共産党の情報を発信する「JCP杉並【公式】」もあります。党区議団・都議団からのご報告や、区内での党のイベントなどを発信しています。

どちらもスマホのカメラでQRコードを撮影すると、LINEの友だち登録ができます。

これは!という

情報がありませんでしたら、ぜひLINEでつながっているご友人などに転送して拡散してください。みなさんと一緒にSNSに強い党をつくり、政策で選んでもらう選挙にするため、ご協力をよろしく願います。



JCP 杉並【公式】



吉良よし子公式

戦争体験を語る集い 能島龍三さんが父の時代の戦争を語る

1月25日、天沼にある石橋亭で、杉並北九条の会が開催した「戦争体験を語る集い」に参加し、戦争体験を聞いてきました。
戦争体験者が少なくなる中でも 語り継がれる体験



今回の語り部は、日本民主主義

文学会の会長で、西荻窪在住の作家の能島龍三さんです。

能島さんは昭和24年生まれで団塊の世代ですが、「戦争の匂いを嗅いで育った」と言います。

中国からの引き揚げ者であるご両親の体験や、小説を書く過程で知った戦争の実態について関節体験者として語っています。

生々しい戦場体験

能島さんのお父さんは、戦争体験をよく話す人だったそうです。捕虜の斬首に失敗した話のおどましさを、「侵略戦争ということでは戦死した日本軍将兵に対して無礼千万」と語る姿は、受け入れ

られるものではなかったと言います。能島さんは教職に就き平和教育を志し、父子は断絶の関係にあるとのことでした。

中国の天津で看護師をしていたお母さんは、負傷兵の悲惨さを歌に詠みました。また、入市被爆した妹を詠んだお母さんの歌からは、被爆者への差別と苦しみが深く伝わってきます。

PTSDや戦場での人間心理

ベトナム戦争の米軍帰還兵の証言で知られるようになったPTSD（心的外傷後ストレス障害）ですが、それまでの日本では個々の問題とされてきました。

しかし、大岡昇平の「俘虜記」には、若い米兵を射殺しなかった一人ぼっちの日本兵の話があるそうです。また、南北戦争では敵ではなく空に向けて発砲した弾が多かったという「発砲率」の話も。人間は他の人間を殺すようにできていない、との心理学の研究も興味深いものでした。米軍はその後、兵士が思考停

止の状態で人を撃てるようになるようにと訓練の方法を変えたそうです。

数字ではなく悲しむ力を

能島さんは、メディアの戦争報道は犠牲者を数字に還元するため精神的痛みを捨象する、と言います。そして、「私たちの国の八月は、他国の犠牲者の子孫からしたら、どのように見えるだろうか」と。とても考えさせられる言葉だと思えます。様々な角度から戦争を語る能島さんの語りには、過去と現在と未来を繋ぐ話になりました。

野垣あきこ地域 **新春のつどい**

2月2日(水) 13時半～

井草地域区民センター

参加費500円(お茶とお菓子)
カンタンSNS講座や
みんなで歌おうなど

20代の頃から行っていた居酒屋さんが今月末で閉めると聞き、先日知人と一緒に飲み納めに。お酒も食べ物もとても美味しくして値段も良心的。時々その日に釣った魚が出ることも！地域でも評判の良いお店でした。

会議や宣伝が終わるとみんなで飲みに行ったり、仲間の誕生日を祝ったりと、数えきれないほどの思い出があるお店で、まさか閉店してしまうなんて今でも私は信じられないくらいです。

あきこの部屋

中央線沿線はたくさんのお飲み屋さんがあり、老若男女問わずに入れるお店が多いのがまちの魅力だと思えます。旅行などで他の町から帰ってきて杉並の飲み屋街を見ると、何故か心がホッとするのは私だけではないはず。再開発で飲み屋街や横丁が潰されることはありませんが、いつまでもこのままで…。

大勢のお客さんがいましたが、最後にママさんにご挨拶することができて良かったです。